

『礼典部からみなさまへ』 礼典部担当執事 滝澤しのぶ

昨年の5月から通常の参集礼拝が始まり、私たちの礼拝もコロナ禍前に戻りつつあります。私も会堂でみなさんと捧げる礼拝に毎週喜びと励ましをいただいています。「やっぱり礼拝は教会がいいな」と改めて感じました。しかしながらオンラインという手段も手に入れたことは大きなことと感じます。

礼典部は礼拝、主の晩餐、バプテスマ式など、イエス様の時代より教会で行われてきた礼典のすべてに関わっています。礼拝はキリスト者にとって生活の中心ですから、私たちにとって最も重要部分でもあるとも言えます。相模中央キリスト教会の礼拝は3部構成になっています。一開心の時、一御言葉の時、一応答の時、と礼拝プログラムにあります。以前、会堂建築に伴って、この器に入れる礼拝を整えようと、礼拝を考えるための修養会から今の礼拝プログラムができ上がったと記憶しています。礼拝は一方的に神の言葉を聞くだけではなく、私たち一人ひとりがいて相模中央キリスト教会の礼拝が形づくられているのではないのでしょうか。

2月から献金の方法も以前に戻そうとしています。先日の礼典部では礼拝献金の人数を3名に増やそうと話し合いました。祈る役割1名、2名で回収し、3名で献金奉仕を支えようと考えています。献金は主からいただいた恵みの一部をお返しすることで献身の気持ちを表します。主なるキリストとの応答ある礼拝です。献金当番の奉仕も礼拝の大切な役割です。応答する者として、3名で献金奉仕をお支えください。またできない時は、当番表を見て交代をお願いします。そのこともすべてが教会の交わりの出来事になってほしいと願っているからです。でも難しい場合は礼典部にお気軽にお知らせください。

礼拝宣教も会衆がいて初めて完成すると言われていています。私たち一人ひとりがいる礼拝をこれからも大切にお捧げしたいと思っています。ローマ12章01節 こういうわけで、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたに勧めます。自分の体を神に喜ばれる聖なる生けるいけにえとして献げなさい。これこそ、あなたがたのなすべき礼拝です。

教会の定例集會

主日礼拝	日曜日	午前 9:00~10:00 (相模原礼拝)
		午前10:40~12:00 (会堂礼拝)
教会学校	日曜日	午前 9:30~10:20
		(嬰兒、幼児、小学生、中高生、青年、成人、英語、聖書入門の各クラス)
祈り会	水曜日	午後 7:30~9:00
金曜集會	金曜日	午前10:30~12:00
家庭集會 (相模原)	第二火曜日	午前10:00~12:00 (竹村家)
(すずかけ台)	第三木曜日	午後 1:30~3:00 (長谷川家)

日本バプテスト相模中央キリスト教会

〒242-0007 大和市中央林間4-24-6 TEL&FAX046 (274) 3708

牧師：吉田真司 音楽・子どもユース担当主事：江原美歌子 協力牧師：斎藤剛毅

<http://www.sccc.sakura.ne.jp>